

美容に関する都道府県ランキング 2023

**美容室の年間利用金額 1位は、2年連続「東京都」の3万8,947円、
2位「三重県」3万8,073円、3位「大阪府」3万4,625円**

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関『ホットペッパービューティーアカデミー』（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、20～39歳女性の過去1年の美容サロン※利用における美容意識・実態を都道府県別に集計し、ランキング化しました。その結果をご報告いたします。

※美容サロン…美容室、ネイルサロン、エステサロン、リラクゼーションサロン、アイビューティーサロン

【美容室】過去1年の利用総額ランキング (TOP10)

※美容室の過去1年利用者が対象

1回あたりの利用金額（実数回答）×年間利用回数（実数回答）

順位	前年	都道府県	利用総額	集計数
1位	1位	東京都	3万8,947円	461
2位	3位	三重県	3万8,073円	509
3位	22位	大阪府	3万4,625円	493
4位	6位	群馬県	3万3,999円	482
5位	29位	岐阜県	3万3,981円	491
6位	2位	島根県	3万3,933円	347
7位	35位	埼玉県	3万3,872円	450
8位	14位	佐賀県	3万3,837円	325
9位	20位	山梨県	3万3,726円	324
10位	4位	高知県	3万3,699円	344

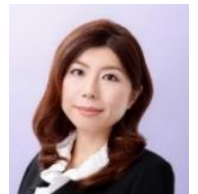
【美容室】1回あたりの利用金額ランキング (TOP10)

※美容室の過去1年利用者が対象（実数回答）

順位	前年	都道府県	利用金額	集計数
1位	3位	三重県	9,774円	509
2位	4位	愛知県	9,202円	502
3位	8位	東京都	9,148円	461
4位	28位	静岡県	9,060円	498
5位	2位	富山県	9,057円	337
6位	6位	石川県	9,030円	338
7位	1位	福井県	9,027円	336
8位	9位	岐阜県	9,020円	491
9位	18位	高知県	8,978円	344
10位	12位	広島県	8,968円	516

研究員からのコメント

美容室の利用総額は東京都が2年連続で全国1位となり、1回あたりの利用金額については、前年から順位を上げて3位となりました。年間利用回数も全国2位であるため、利用総額が高くなっています。また東京都は、単価の高い「カラー」「トリートメント」の利用回数が全国でトップ5にランクインしており、人気のハイトーンカラーの利用ニーズの高さがうかがえます。利用総額前年3位の三重県は、順位を上げて2位となっており、1回あたりの利用金額では1位です。三重県は、店販（サロンで販売されている商品）購入率が全国2位となっており、施術以外での金額増の影響が考えられます。また「値上げ」実施（値上げを経験した利用者の比率）が全国1位というのも、影響していると考えます。利用総額3位の大阪府は、1回あたりの利用金額はトップ10圏外ですが、来店回数が多いことで利用総額の順位を大幅に上げました。



（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■利用回数ランキング・メニュー別利用回数ランキング

※美容室の過去1年利用者が対象（実数回答）

美容室利用回数1位は「岩手県」。「過去1年の利用総額」トップ3の「東京都」「三重県」「大阪府」もランクイン。

美容室 年間利用回数（TOP6）				
順位	前年	都道府県	回数	集計数
1位	24位	岩手県	3.97回	297
2位	1位	東京都	3.94回	446
3位	14位	大阪府	3.92回	470
4位	36位	埼玉県	3.77回	421
5位	23位	奈良県	3.76回	318
6位	11位	三重県	3.75回	486

カラーとトリートメントの年間利用回数の1位は、「大阪府」。

カラー ^{※1} 年間利用回数（TOP6）				
順位	前年	都道府県	回数	集計数
1位	7位	大阪府	4.36回	307
2位	6位	大分県	4.25回	202
3位	3位	三重県	4.04回	343
4位	41位	京都府	4.01回	282
5位	1位	東京都	3.98回	282
6位	17位	神奈川県	3.96回	252

トリートメント ^{※2} 年間利用回数（TOP6）				
順位	前年	都道府県	回数	集計数
1位	12位	大阪府	3.83回	204
1位	9位	京都府	3.83回	223
3位	1位	東京都	3.72回	255
3位	17位	奈良県	3.72回	152
5位	19位	大分県	3.70回	140
6位	7位	三重県	3.60回	248

※1「カラー実施者」が対象（実数回答）、カラーは「カラー（フルカラー）」「カラー（リタッチ）」の合計

※2「トリートメント実施者」が対象（実数回答）

研究員からのコメント

美容室の「過去1年の利用総額」トップ3の「東京都」「三重県」「大阪府」は、サロンへの来店回数が多いことが、利用総額に影響していることが分かります。

また、これら3つの都府県は、単価の高い「カラー」や「トリートメント」の利用回数が多いことも特徴的です。流行のハイトーンカラーは、通常のカラーよりも利用頻度が高くなる傾向にあります。トリートメントと一緒に施術することが多いため、単価が上がる傾向にあります。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■店販（サロンで販売されている商品）購入率ランキング

※美容室の過去1年利用者が対象（単一回答）

店販購入率の1位は「富山県」。1回あたり利用金額1位の「三重県」は2位にランクイン。

店販購入率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	購入率	集計数
1位	4位	富山県	41.8%	337
2位	3位	三重県	41.5%	509
3位	5位	高知県	41.2%	344
4位	11位	石川県	40.5%	338
5位	22位	岡山県	40.2%	503

■過去1年のサロンの値上げランキング

※美容室の過去1年利用者が対象（単一回答）

「値上げあり・計」の1位は「三重県」。

「値上げあり・計」（TOP5）			
順位	都道府県	割合	集計数
1位	三重県	41.1%	509
2位	山口県	40.6%	325
3位	岐阜県	40.5%	491
4位	岩手県	39.7%	315
5位	奈良県	39.1%	345

※「値上げあり・計」…「値上げがあった」「今はまだ値上げされていないが、今後値上げの予定がある」の合計

※本年から聴取した設問のため、前年ランキングは掲載していない

< 研究員からのコメント >

サロンの店販購入率の上位の顔ぶれは、ローカルエリアの県が並びます。美容室では、シャンプーやトリートメントなどのヘアケア用品以外に、最近ではメイクアイテムなどの取り扱いも人気です。ローカルエリアにおける美容室では、美容のプロからアドバイスを受けながら商品が購入できるというメリットが一層強いのかもしれません。

1回あたりの利用金額1位の三重県は、美容室で店販を購入する利用者が多いことや、値上げを経験した（している）利用者が多いことが影響していると考えます。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■美容サロン利用率（過去1年の利用率）ランキング

※各サロン単一回答

ネイルサロンとエステサロン（脱毛）の利用は、「沖縄県」が2年連続で1位！

アイビューティーサロンの利用は、「大阪府」が前年9位から大幅ランクアップ！

ネイルサロン 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	1位	沖縄県	19.0%	400
2位	2位	東京都	18.8%	600
3位	4位	大阪府	18.2%	600
4位	31位	福岡県	16.5%	600
5位	18位	奈良県	15.3%	400

エステサロン（脱毛） 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	1位	沖縄県	19.3%	400
2位	14位	福島県	18.8%	600
3位	14位	熊本県	18.2%	600
4位	9位	山形県	18.0%	400
4位	5位	鳥取県	18.0%	400

アイビューティーサロン 過去1年の利用率（TOP5）				
順位	前年	都道府県	利用率	集計数
1位	9位	大阪府	21.0%	600
2位	3位	東京都	20.0%	600
3位	1位	沖縄県	19.5%	400
3位	12位	広島県	19.5%	600
5位	27位	福岡県	19.3%	600

リラクゼーションサロン 過去1年の利用率（TOP5）			
順位	都道府県	利用率	集計数
1位	沖縄県	21.0%	400
2位	東京都	20.5%	600
3位	大阪府	19.5%	600
4位	千葉県	19.0%	600
4位	広島県	19.0%	600

※リラクゼーションサロンは、前年までは「着衣の施術」と「脱衣の施術」に分割して調査していたため、前年ランキングは掲載していない

< 研究員からのコメント >

ネイルサロン、エステサロン（脱毛）の利用率は、前年に続き沖縄が1位！今年から聴取したリラクゼーションサロンも沖縄が1位となりました。沖縄県では、1年を通して平均気温が高く、他の県と比較しても半袖でいる期間が長いことなどから、脱毛への意識が他県よりも高い傾向にあると考えます。

また、ビジネスでもかりゆしウェアをはじめとしたカジュアルな服装が一般的なため、ネイルやアイビューティーなど美容も自由に楽しみやすい環境とも言えるでしょう。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■調査概要

調査名：「都道府県別」20代・30代女性の美容意識・実態調査2023年

調査手法：インターネットリサーチ

調査期間：2023年3月3日（金）～3月15日（水）

調査対象：全国の20～39歳の女性（回収サンプル2万3,554）

※都道府県の都市規模に応じて、n=600、または、n=400の目標値を設定

※回収が目標に届かなかった和歌山県、鳥根県、徳島県、高知県、大分県、宮崎県は、ウエイトバック集計による補正を行った

※実数回答（利用回数、利用金額）については、過大な入力値を外れ値として抽出し、それらを除外して平均値等を算出している

詳細はこちら：<https://hba.beauty.hotpepper.jp/search/census/2023-pre/49259/>

■『ホットペッパービューティーアカデミー』とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに2014年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センサスなどの「調査研究」、訪問美容・女性活躍・SDGsなどの情報提供・イベント開催などをはじめとした「サステナビリティ活動」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。これらの活動により、美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>